



学校だより



NO. 9
東京女学館小学校
令和4年12月2日

この季節に思い出すこと

小学校長 盛永 裕一

師走を迎えました。今年も一年たつのは早いもの、そう感じていきます。

この季節、私はいつも小学校時代の楽しいひと時を思い出します。叔父、叔母、いとこたちと一つのこたつを囲んでわいわい言いながら、かるたやトランプをしたこと。そこにはあふれる笑顔がありました。多摩川の土手で、より高く高くと一生懸命に風揚げをしたこと。そこには近所の友だちと競い合う緊張感がありました。そして、食卓に並んだおせち料理を家族みんなで食したこと。そこでは、一年間の抱負を語り合いました。



日本のお正月は、年の始まりにその年の神様を迎えるお祭りとして定着してきました。年神様は、その年の豊作や健康をもたらす存在と考えられていたのだ、お迎えするにあたり様々なしきたりやごまがさされていきます。また、この季節、日本では厳しい寒さがやってきました。このような気候から、日本人は新年を迎えるにあたって、身も心も厳粛な気持ちになるのかもしれない。

ニュージージーランドの日本人学校に勤務していた時、私は少し雰囲気の違いで年末・年始を迎えました。十二月は、新年を迎えるというよりもクリスマスの上りが一段落ついていきます。クリスマスツリーが一月中旬まで飾ってあるのも、日本とは違うところ



そして、南半球は夏を迎えます。クリスマスからお正月にかけて、一番過ごしやすいわやかな夏となるのです。もちろんサマークリスマス。十二月から一月末までは夏休みで、心がうきうきとしていく季節です。夏休みが終わると、学校では新しい学年のスタート。子どもたちにとっては、新しい年を迎えることより、新しい学年に向けての意識が強いようです。

と、ころ変われば、行事の意味や雰囲気も変わるもの。もちろん、各ご家庭での過ごし方も違うと思

この冬休み、子どもたちにとって思い出深い時を過ごしてくれたらと願います。日本の文化を改めて感じる、久しぶりに親戚の人と会う、日本とは違う年末年始の過ごし方を体験する。一人一人の貴重な時間であり、大切な思い出となるものです。そして、もう一つ。年始を迎えるにあたり、今の自分を見つめ直し、心も新たに新しい年を迎えてほしいと思います。「心の衣替え」も大切なことです。

3年生 広尾商店街店員体験 11月10日(木)・17日(木)

社会科担当 教諭

広尾商店街の方々のご厚意により、今年度3年ぶりに店員体験を実施することができました。

事前の準備として、貼っていただくポスターを描きながら自分が行くお店について調べたり、お店の方にお渡しする名刺を作ったり、ご挨拶の練習をしたりしました。当日は両クラスともお天気に恵まれて、絶好のお買い物日和となりました。子どもたちはどのお店でも、明るく元気になりしっかりと働き、お店の方の願いや工夫に気づくことも、大変よくできていました。貴重な経験を通して学んだことや考えたことを、皆で分かち合うことで、「はたらく人」についての理解をさらに深めていきたいと思います。感想の一部を紹介いたします。



わたしは魚屋さんでお仕事をしました。ちりめんじゃこをふくろにつめたり、道を歩く人に大きな声でせんでんしたり、お会計をしたりしました。お魚を買ってくださったお客様や定食を食べてくださったお客様が「おいしかったです。」とか「ありがとうございます。」とおっしゃったとき、わたしはとてもうれしくなりました。お店の方もきっとこのうれしさをわねに、毎日がんばっていらっしやるのだなと思いました。
3A 児童



わたしのお店はカフェでした。はじめての店員体験だったので、お客様に言う言葉をまちがえたり、水をこぼしたり、しっばいすることがたくさんありましたが、一生けん命がんばりました。お料理を運ぶのは重くてむずかしかったけれど、上手にできるようになりました。メニューを書くお仕事など、お客さんでいたときは知らなかったことがたくさんありました。本当の店員になってお仕事ができてうれしかったです。
3B 児童



4年生社会科見学～中央防波堤・大田清掃工場～11月16日(水)

社会科担当 教諭

「ごみの処理と再利用」の学習の一環として、見学を実施しました。子どもたちは見学中、熱心にメモを取ったり積極的に質問をしたりしていました。実際に現場を訪れることで、東京都のごみ処理の現状を、一人ひとりの切実な問題としてとらえ直すことができていたようでした。



「中央防波堤埋め立て処分場を見学して」
4A 児童
見学して最初に思ったのはとても広いということです。私は縦横20mほどで、さくに囲まれている感じを想像していましたが、公園の広場のようになっていて草や木がはえていました。とちゅうで、案内をしてくださる方が、「左の窓の方を見ましょう。」とおっしゃったので見ると、そこは土の中が見える場所で、ごみがたくさん埋められていることが分かりました。3mごみを埋めて50cm土をかぶせることをくり返すそうです。本物を見ておどろきました。

社会の授業でも学びましたが、あと50年で23区の埋め立て処分場がいっぱいになるとおっしゃっていました。一人ひとりがごみをへらせば100年200年と変えられると思います。3Rの、リデュース、リユース、リサイクルを実行して埋め立て処分場を守っていきたいです。

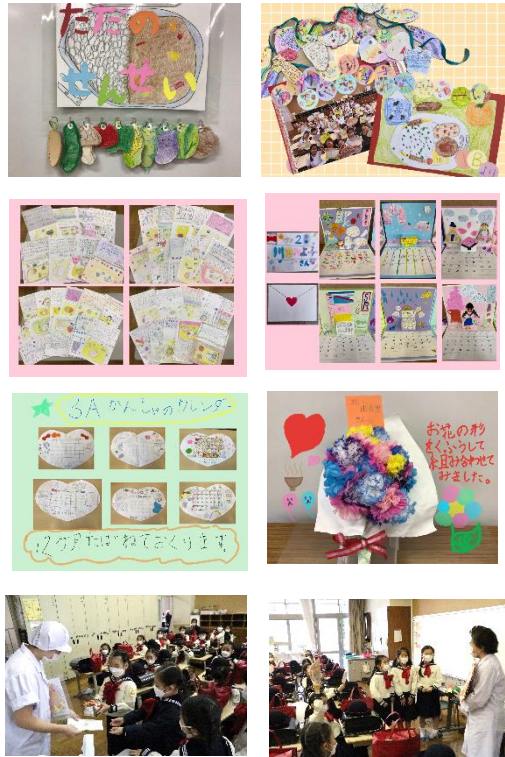


「大田清掃工場を見学して」
4B 児童
大田清掃工場に来るごみしゅう集車は一日に400台で集まるごみの量は500t! 「そんなに?」とびっくりしました。

工場では、最初にプラットホームで大きなドアのようなところにごみを入れます。そこはごみバンカというところで、集まったごみをクレーンでほぐします。ごみクレーンのそうさは楽しそうだなと思いました。その先はしょうきゃくろです。800度くらいの熱でごみを燃やし、灰にします。よく燃えるように多くの工夫がありおどろきました。このように量をへらして埋立処分場へ運びます。

他にも質問して分かったことがありました。一つ目はごみしゅう集車の色のことです。人が乗っているところが白い車は家庭から、青い車は企業から出たごみを運んでいるということです。二つ目はえんとつのことです。大田清掃工場のえんとつは46.8mと低いのですが、理由は近くに羽田空港があり、飛行機がえんとつにぶつからないようにするためだそうです。じっさいに見学に行って新しく知ったことがたくさんあって楽しく学習できました。

感謝の会 11月22日(火)



児童委員会担当
11月22日(火)にTV朝会で「感謝の会」を行いました。日頃、児童の学校生活を支えてくださっている事務・給食・用務・守衛の方々に、感謝の気持ちを伝える会です。各クラスで工夫して、気持ちを込めたカードを作り、感謝の品と一緒にお届けしました。11月24日(木)には6年生の児童委員4名が都バス渋谷営業所を訪れ、感謝のご挨拶をしました。

6年生児童委員
11月23日の「勤労感謝の日」の前日に行われた感謝の会はとても素晴らしかったです。どのクラスも「ありがとう」という気持ちがこめられていて素敵でした。私のクラスの贈り物は「感謝の想いルーレット」です。どうすればスムーズにルーレットが回るかなど試行錯誤しながら作り上げました。とても大変でしたがとても達成感がありました。守衛さんに渡すと喜んでもらえてうれしかったです。都バスの方々にあったプレゼントはバスの形をしていて、渡した時、運転手さんも作ったB組さんもうれしそうでした。「感謝の会」は大成功でした。これからも「ありがとう」という感謝の気持ちを忘れずに生活していきたいと思います。



赤い羽根共同募金 (10/24~10/28)

児童委員会担当

日本で赤い羽根募金が始まったのは1947年のことです。その頃は大きな戦争が終わったばかりで困っている人のために、皆で助け合おうと赤い羽根募金が日本中で行われました。それから現在まで毎年10月1日から12月31日までの3ヶ月間、日本中で赤い羽根募金が行われています。本校では10月24日(月)~28日(金)の間、3~6年生の児童委員が体育館前で募金活動を行いました。多くの児童や教職員の協力により、総額92,663円集まりました。温かい心が込められた募金はお年寄りや体の不自由な人、子どもたちのために役立てられるそうです。
ご協力ありがとうございました。



セレクト給食 11月24日(木)

栄養士

バラエティ給食の一つである「セレクト給食」を実施致しました。1年生は初めてですが、他の学年と同様にロイロノートで自分の食べたい物をきちんと選んでいました。4種のセレクトがあり、配膳が大変だと思われましたが、各クラスおのおの工夫して、いつもの時間に昼食を始められたようでした。
このような給食イベントを通して、より食に興味を持って、豊かな食生活とともに心身の健やかな成長を支えていきたいと思っています。



わたしはセレクトきゅう食で、キムタクごはんを食べました。少しからかったけれど、おいしかったです。ししゃものからあげは、ししゃもの頭の方がパリッとしておいしかったです。 2B 児童

今回のセレクト給食は、ちくわのいそべ揚げとソーダーゼリーがおいしかったです。なぜなら、ちくわのいそべ揚げは、いつもより一口サイズにカットされていて、やわらかくておいしかったです。ソーダーゼリーは、ほうせきがかがやいているようで、「つるん」と食べられて、食べやすかったです。 5A 児童

私はいつもセレクト給食があると聞くと、とても楽しみです。もちろん、いつも給食の先生が作ってくださる給食もおいしくて大好きだけれど、セレクト給食は、自分で選ぶことができるので、楽しいし、とてもおいしかったです。学校の給食を食べられる日が残りあまり多くないので、感謝しながらいただきたいです。 6B 児童

教職員防犯訓練 11月17日(木)

担当教諭

11月17日(木)に、渋谷警察の方々4名に来ていただいて、体育館にて教職員の防犯訓練を行いました。「さすまた」の使い方を中心に、不審者の捕縛の方法や自分の身の守り方についてうかがいました。

まず基本的には子どもたちの安全を確保するとともに、教職員自ら命を守ることを優先すること、警察の方が到着するまでの犯人の動きを、出来るだけ抑えることが必要になります。1人は常にモバイルなどで不審者の位置を連絡し、複数の教職員で挟み撃ちにするようにして捕獲を目指すようにします。ナイフなどの武器を持っている場合、それを手放すことを目指す方法を練習するなど、緊張感を持った訓練となりました。



12月の生活指導目標 「きまりよい生活をする」

集団生活では、お互いに気持ちよく生活するために、きまりを守ることが大切です。校庭や体育館では、ケガに気をつけてきまりを守って元気に遊ぶように見守っています。楽しく生活する中で、授業と休み時間のけじめをつけるように声をかけています。ご家庭でも、児童手帳で服装や持ち物のきまり、タブレット活用のルール等と一緒にご確認ください。

- ◎ 身の回りのことをきちんとしたり、学校の決まりを守ったりすることについて、日々繰り返し指導しています。
- ◎ 学校の一年間も半分以上が過ぎました。自分の生活について振り返り、反省点はご家庭と協力して改善させていきたいと思っています。
 - ・持ち物にきちんと名前を書く…ハンカチ・ティッシュ・紅白帽など無記名の落とし物が多いです。
 - ・持ち物のきまりを守る…児童手帳P.16・17の表をよく見て、確認してください。
 - ・校内をきれいに…教室や校庭にゴミを落としません。落ちているごみは進んで拾い、ゴミ箱に捨てます。お手洗いはきれいに使います。
 - ・バス利用の約束を守る…日赤のお客様が先に乗車します。バスの中では「無言」を守ります。進んで席を譲ります。手すりにつかまります。バス停では柵によりかかりません。
- ◎ 保護者の皆様も学校の決まりをご確認の上、ご協力ください。
 - ・自家用車で登校は、近隣の迷惑になることがあります。ご事情があつて送られる方は、登校目安時間をお守りいただき、小学校正門前に停めて(横断歩道を塞がないように)短時間で降車するようにしてください。安全に十分御配慮ください。
 - ・下校途中に寄る所がある場合は、必ず学校までお迎えにいらしてください。「保護者のしおり」P.6『6.通学について』をご覧ください。学童保育等の立ち寄りとは所定の用紙で届け出てください。また、児童だけで塾等に立ち寄ることは禁じております。
 - ・学校の決まりについては「保護者のしおり」でご確認の上、ご不明な点は担任までお問い合わせください。